

いつも身近な存在でありたいと思っています

会宝通信 ~Kaiho journal~

第296号

発行日 2026年8月1日発行

7月2日 日印経済フォーラムに出席

こんにちは、社長の近藤です。先日、インドへ出張してきました。年に2回行っている当社の合併会社AKK（ABHISHEK K KAIHO RECYCLERS PRIVATE LIMITED）での取締役会議に参加することと同時に、今回はデリーで行われた、日印経済フォーラムに出席してきました。

そして、高市総理やモディ首相とお会いする貴重な機会を得ることができました。（下の写真の中央がそのお二人です）

フォーラムでは、高市首相からも互いの国での協力関係を構築していくことが取り上げられ、特にレアアースの供給網を共に作り上げていくことが強調されました。

さらにフォーラムで課題として取り上げられた「資源循環」は、まさに私たちの日常業務と深くつながっており、私たちの事業の可能性を改めて実感する機会となりました。

このような場に招待していただき、出席できる機会は滅多にありません。インドはこれから世界における自動車生産のハブとなり、インド生産の車が世界中へ輸出されていきます。インドで培う自動車リサイクルの経験も、「資源循環」の観点でもとても大切になってきます。

改めて、私たちの仕事に対して誇りを持ち、あとしまつの大切さを世界へ伝えていきます。

（クレジット：内閣広報室）





キラリと光る存在に



今月の「キラリと光る存在に」は特別編！8月開催のイベント「親子で学ぶ会宝論語塾」と、講師の成田喜美代さんをご紹介します。

当社では今年から毎月、全社員を対象に論語の勉強会を行っています。利己的な利益追求を戒め、思いやり（仁）を大切にすることで、強固な組織作りを実現することを目指し学んでいます。その中で「自分で考え、人を思いやる知恵は子育てにも役立つ」と実感しました。変化の激しい現代だからこそ、テストの点数だけではない「生きる力（人間力）」を共に育みたいと考え、今回初めて「親子論語塾」を開催します。

この講座で講師を務めていただくのが成田さん（写真）です。松下政経塾の元塾頭・上甲晃氏が主宰するリーダー研修「青年塾」でのご縁をきっかけに、現在は仙台から毎月当社へお越しいただき、社内勉強会の講師もお願いしています。「体験学校学心舎」の創設者でもあり、体験を通して知恵や探究心、優しさを育む取り組みを長年続けられています。

「子どもへの声掛けに悩んでいる」「自分で考える子に育ててほしい」——そんな親御様の背中を優しく押す温かいヒントが詰まったイベントです。未就学児のお子さんでも声に出して楽しく論語を読めます。詳細・申込はQRコードよりご確認ください。皆様のご参加をお待ちしております！（担当：朝倉）



農業の取り組み ～農業事業部より～



皆様こんにちは。夏本番となり、各地で35℃を超える日もあります。元気に夏を過ごすために、熱中症の予防対策が大事だと実感する毎日です。

さて、今回は、ミニトマトに次ぐ当社の人気商品、ブランドにんにく「ホワイト6片」をご紹介します。梅雨前に収穫→乾燥の過程を経て、今はピカピカの美白に仕上がっています。先日、ご購入いただいたお客様から「ローストビーフをつくりましたよ」とのお便りと写真をいただき、とても嬉しかったです！左下の画像がそのローストビーフです。おいしそうですね。

また、にんにく醤油もオススメです。煮沸して消毒した瓶に皮を拭いたにんにくをあらかじめ入れておきます。お好みでお酒と醤油を適量煮立たせて、瓶に注ぐだけ！粗熱をとった後、冷蔵庫で3週間ほど保



存すれば、香り高いニンニク醤油の出来上がりです。冷奴にかけたり、チャーハンに入れたら最高です。是非お召し上がりください。QRコードからお買い求めいただけます！

これからも暑い日は続きます。美味しくて体に良いものを食べ、元気に夏を乗り越えましょう！

（担当：農業事業部）

会宝農園の野菜はこちら
よりご購入いただけます



社員海外レポート



ナマステ！インドに駐在している宮川です。

冒頭ページでもご紹介しましたが、会宝産業は、2026年7月にインドで開催された「日印首脳会談」関連行事に、日本政府よりご招待いただき参加しました。当初は、アッサム州で予定されていた首脳会談ですが、開催の数日前にデリーでの開催へと変更になり、ホテルを手配していた私としてはプランが急遽変更、予定を再度調整する形でドタバタとした1週間でした。

経済、文化、ビジネス環境含め、インドは多くの点で日本と異なるからこそ、互いに補完し合える国であり、両国の関係構築がこれからの日本経済の未来を作っていきます。日本で培ってきた自動車リサイクルの知見が、インドの循環型社会づくりに貢献できるよう、今後も当社はAKKを通じて、透明性が高く、安全で持続可能な自動車リサイクルの仕組みづくりに取り組んでまいります。（クレジット：内閣広報室）



今月のパチリ



こんにちは。6月にJICAの調査事業として、海外事業部部長がブラジルへ出張しました。当社とブラジルの絆は、2010年にJICAの支援を受けて現地に自動車リサイクル研修センターを設立したことから始まりました。その後、同国で自動車リサイクル法が施行。今回は、リユース部品が安全に取引されるプラットフォームの構築など、現地リサイクル企業を支援するための仕組みづくりに向けて調査を行いました。

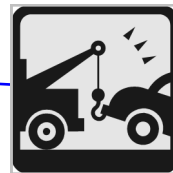
現地で特に驚いたのは、極めて厳格なトレーサビリティの仕組みです。ブラジルでは年間30～40万台に及ぶ車両盗難と違法部品の闇取引が深刻な社会問題となっています。その対策（治安改善）として、流通するリユース部品にはQRコード付きの不正防止シールが貼られ、車両情報が政府によって厳しく一元管理されています。現在ブラジル政府は、自動車リサイクル率の向上や古い車両の買い替え促進策を積極的に推進しています。

当社も正規の事業者を育成・支援し、ブラジルの治安改善や経済、そして循環型社会の発展に貢献してまいります。

画像はブラジル政府との打ち合わせの様子です。（担当：川村）



相場情報 ～生産部より～



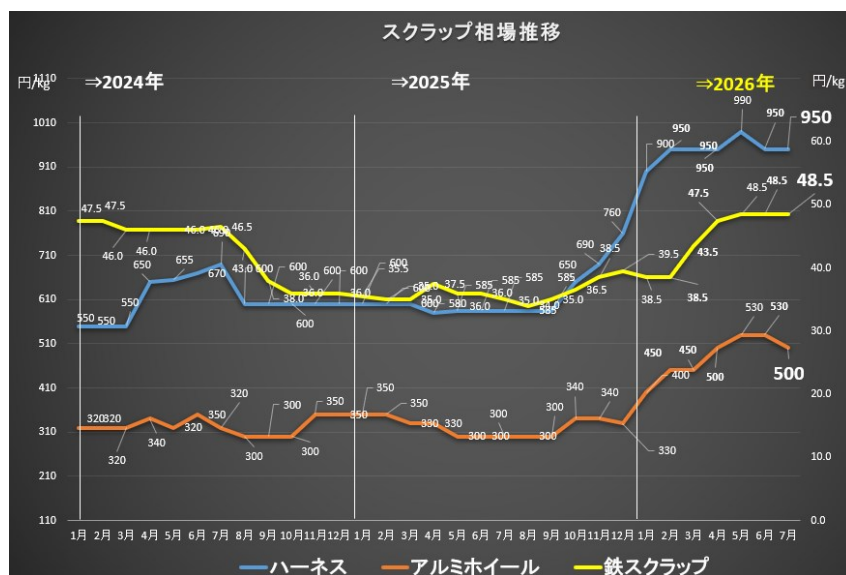
2026年7月 見込み台数
 入庫台数 820台
 処理台数 700台

こんにちは、会宝産業の山口です。先月は早すぎる梅雨明けと二転三転する中東情勢に戸惑いましたね。さて、相場はというと・・・大きく動いたのはアルミの値下がりでした。

先月は一時的な中東情勢の緩和から物流が回復し、高値の続いていたアルミが下落、一気にメーカーに流入した結果、メーカー各社では荷受け調整や荷止めが相次ぎました。

更にこのまま夏季炉修も控えていることから、直近でのアルミ相場は下落基調にあるといわれています。

まずは中東に平和が訪れ、適正価格で取引されるようになってほしいものですね。



今月のピックアップ

～ 新人プレゼン大会 ～

先月「新人プレゼン大会」を行いました。これはチームごとに、自分たちが会社の良い所と思うことについて、役員の前で発表するものです。このプレゼンの目的は、会社の良いところについて理解を深めることです。勉強をしたり本を読むなどの手法もありますが、これだと主体的な人でないとなかなか理解が進まないのが実情です。しかしプレゼンだと「発表しなければいけない」という環境が整うので、発表するための材料（内容）を自分で見つけなくてははいけなくなります。さらに、スライド資料を使ってはいけいないというルールもあります。便利なツールを上手に活用できる人がいると、そのチームは簡単にそれなりのプレゼンができるようになってしまいます。だからチーム格差をなくすために、このルールを採用しています。

今回は6か国9名の社員による、3チームのプレゼン大会でした。各チームの発表は素晴らしいものでした。正義の味方である「会宝マン」が登場したり、会長のお面をつけてみたり、インタビュー形式にしてみたり・・・。発表時間は6分でしたが、発表までに一人ひとりが考えチームメンバーと話し合ったプロセスに大きな学びがあったはずです。（佐藤）



会宝産業
Homepage



車買取
Homepage



会宝産業
note公式
(毎週木曜日更新)



会宝産業
X (旧Twitter)



会宝産業
Facebook



車買取
Facebook



会宝産業
Instagram



会宝キッチン
Instagram



QRコードを読み取るか、クリックしてご覧ください。

ご意見ご要望はこちらまで → TEL 076-237-5133 soumu@kaiho.co.jp (担当:川村)